



2024年12月16日

各位

会社名 株式会社サインド  
代表者名 代表取締役社長 奥脇 隆司  
(コード番号：4256 東証グロース)  
問合せ先 代表取締役副社長兼管理部長 高橋 直也  
(TEL. 03-6277-2658)

### 上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2023年6月30日に東京証券取引所グロース市場の「上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。今般、2024年9月末時点における適合計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社は基準日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率について基準を充たしておりませんが、この度、下記のとおり、2024年9月末時点において当社の試算の結果、現時点で適合見込みであることを確認いたしました。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 及びその推移	2023年3月31日 時点	2,006人	14,412単位	14億円	24.84%
	2024年3月31日 時点	1,548人	14,225単位	11億円	24.53%
	2024年9月30日 時点※	1,390人	14,654単位	11億円	<u>25.26%</u>
上場維持基準		150人以上	1,000単位以上	5億円以上	25%以上
適合状況		適合	適合	適合	適合見込み
計画期間		—	—	—	2025年3月末

※2024年9月末時点の当社の適合状況は、基準日時点の東証による算出方法に合わせて、当社が2024年9月末時点の株券等の分布状況等をもとに試算を行ったものです。

## 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

### ① 役員保有株式への流動化の検討

当社役員で 74%超の株式を保有していることから、株式保有比率の引き下げにあたっての具体的な方法については検討、協議を進めております。開示すべき事項を決定した際には、速やかにお知らせいたします。

### ② IR の促進

当社では、機関投資家や個人投資家の投資意欲を喚起し、流動性の改善を進めるため、国内外の機関投資家との 1on1 ミーティングの実施や、半期ごとに決算説明会の開催、個人投資家向けの各種セミナー参加、当社サービスや取り組みに関するニュースリリースの充実等を実施してまいりました。その結果、海外投資家との MTG も増加したことで海外投資家の株式保有比率が増加し、国内法人の株式保有比率が減少したことで、2024 年 9 月末時点において当社の試算の結果、現時点で適合見込みであることを確認いたしました。

### ③ 当社従業員向けのストック・オプションの行使の働きかけ

当社は当社従業員に対しストック・オプションとしての新株予約権を付与しております。2024 年 12 月 22 日以降に第 1 回新株予約権（目的となる株式数は本書提出日現在において 267,500 株）の行使の条件を充たした従業員が行使可能となります。現在、社内で早期の権利行使を促しており、行使に向けて準備を進めております。全て行使された場合は当社の試算では 2024 年 9 月末日時点の流通株式比率から 3.29%の改善になります。

なお、2024 年 9 月末時点においては、2024 年 3 月末で不適合だった「流通株式比率」を含め、上場維持基準のすべてに適合していると当社は考えており、適合計画通り順調に進捗しております。2025 年 3 月末時点においても上場維持基準を充たすために、継続して各種取り組みを推進してまいります。

以上